

35605-6114-□00 PE
パワークランプ
ボードマウントヘッダー
ストレート型5極

- 5極のワイヤーマウントソケットを2個挿入可能
- スナップフィットピンにより半田付け時に基板への仮固定が可能
- 極性ピンにより基板への誤実装を防止
- ワイヤーマウントソケットとの誤挿入防止キー付
- 1極あたり最大10Aの許容電流



RoHS Compliant

[材料及び処理]	■部品名	■材料及び処理	■備考
	ボディ	PBT樹脂	UL94V-0 黒色
	コンタクト	銅合金	ニッケル下地めっき
	スナップフィットピン	銅合金	接点部:金めっき0.5μm以上 ニッケル下地 錫めっき
[適合対象]	■コネクタ	パワークランプ ワイヤーマウントソケット 35505-6xx0-x0x GF、 パワークランプ 分岐コネクタ Y型 35715-L010-x00 AK パワークランプ 終端抵抗(CC-Link用) 35T05-6M00-B0M	
	■基板	基板厚:1.6mm、穴位置、寸法は推奨スルーホールパターン図参照	
[定格]	■項目	■規格	
	電圧	AC/DC 250V以下	
	電流	最大10A/極、(但し隣接コンタクト2極以上に通電の場合は最大7A/極)	
	使用温度、湿度	-20~75℃、85%RH以下	
[物理的特性]	■項目	■規格	■条件
	挿抜力	挿入力:1.96N(200gf)/pin以下 抜去力:0.49N(50gf)/pin以上	弊社適合コネクタとの組合せによる。挿抜スピード5mm/分で測定する。規格は単極あたりの算出値。
	耐久性	試験後、接触抵抗増加値(25mΩ以下)を満足すること。	挿抜50回
	半田付け性	95%以上の濡れ、またはゼロクロスタイム:3秒以下	Sn-3Ag-0.5Cu半田使用 -ぬれ性評価 :245℃、3秒浸漬 -メニスコグラフ法 :245℃
	半田耐熱性	試験後、外観に著しい変形なきこと	浸漬半田:260℃、10秒、2回 または263℃、3秒、2回まで ※ただしブリヒートは部品表面温度が100℃以下、60秒以内 手半田:390℃、3秒、2回まで
	耐振動性	試験後、接触抵抗増加値(25mΩ以下)を満足すること。瞬断1μ秒以下。	振動試験時に瞬断を測定する。 (表1参照)
	耐衝撃性	試験後、接触抵抗増加値(25mΩ以下)を満足すること。瞬断1μ秒以下。	50G、11m秒、X・Y・Z方向 各3回。
[電気的特性]	■項目	■規格	■条件
	耐電圧	漏れ電流1mA以内で絶縁破壊が発生しないこと。	隣接コンタクト間にAC1000VRMSを1分間印加。
	絶縁抵抗	1000MΩ以上	隣接コンタクト間にDC600V印加し1分後、測定する。
	瞬断	試験中に1μsec以上の瞬断が発生しないこと。	振動試験は3Mシーケンス2として実施。
	接触抵抗	初期接触抵抗50mΩ以下 各環境試験後の接触抵抗増加値が25mΩ以下のこと。	抵抗測定電流1mA、開放電圧20mVの4端子法にて測定する。 (弊社適合コネクタとの組合わせ時であり、コンタクトのバルク抵抗を含む。) ●3Mシーケンス 1/50回挿抜→耐湿試験→塩水噴霧試験 ●3Mシーケンス 2/熱衝撃試験→湿度試験→振動試験 ●3Mシーケンス 3/高温寿命試験 ●H2Sガスシーケンス/50回挿抜→H2Sガス試験 ●耐久挿抜試験/500回挿抜 *各種環境試験条件は表1参照

表1	■試験項目	■試験条件
	耐湿試験	-10~65℃、95%RH/10サイクル
	塩水噴霧試験	塩化ナトリウム5%溶液、35℃/48時間
	熱衝撃試験	-55℃→25℃→85℃→25℃/5サイクル
	湿度試験(定常状態)	40℃、95%RH/96時間
	高温寿命試験	85℃/1000時間
	H2Sガス試験	濃度3±1ppm、40℃、70~80%RH/96時間
	振動試験	10→55Hz、振幅1.52mm又は10G、1分間掃引/X・Y・Z方向各2時間

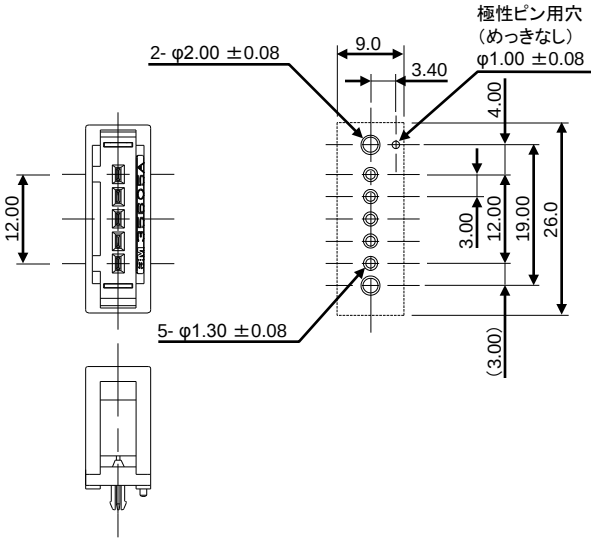
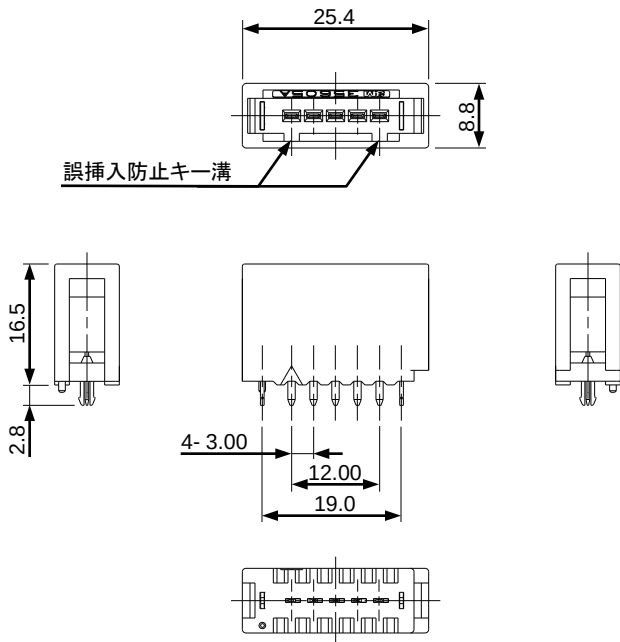
35605-6114-□00 PE

パワークランプ
ボードマウントヘッダー
ストレート型5極

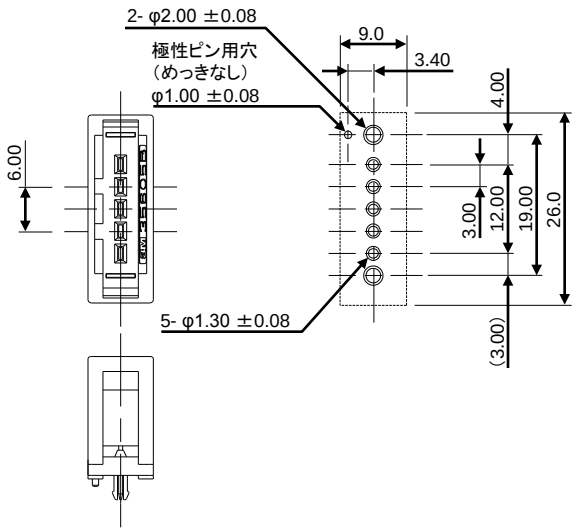
■オーダーインフォメーション

35605-6114-□00 PE

誤挿入防止キー
A :タイプA
B :タイプB (CC-Link通信用)



35605-6114-A00 PE



35605-6114-B00 PE

誤挿入防止キー位置および推奨スルーホールパターン図

指定外寸法公差		
寸法	.0	.00
公差	±.3	±.13